## 太子町教育委員会/令和7年7月定例会議事録

#### 日時及び場所

○日時 令和7年7月23日(水)

開会時間:午前9時30分

閉会時間:午前10時10分

○場所 役場庁舎3階 第2会議室

### 会議に出席した者の職氏名

○出席者

教育長 中道教育長

委 員 上籔教育長職務代理者、山崎委員、池田委員、金井委員

事務局 東條教育次長、武部教育総務課長兼給食センター所長、

松岡生涯学習課長、吉村教育総務課長補佐、

神床教育総務課主事

○欠席者

竹井教育総務課学務指導担当課長

○傍聴者

なし

## 議題

- ○日程第1 会議録署名委員の指名
- ○日程第2 教育長の報告
- ○日程第3 諸般の報告(その他)

中道教育長

それでは、これより教育委員会7月定例会を開催いたします。

まず、【日程第1 会議録署名委員の指名】をいたします。本日の署 名委員は、【金井委員】にお願いいたします。

続きまして、【日程第2 教育長の報告】について報告申し上げます。

中道教育長

6月27日、令和7年度第1回の社会教育委員会議を開催しました。 7月2日、南河内地区教育長協議会に出席しました。

7月3日、第75回社会を明るくする運動、内閣総理大臣メッセージ 伝達式に町長とともに出席しました。

7月7日、校園長会において、令和7年7月1日付け文部科学省からの通知「児童生徒性暴力等の防止等に関する教師の服務規律の確保の徹底について」をふまえ、町教育委員会として、「1. 教室や相談室においての指導ならびに面談等においては、特別な事情がない限り複数名であたること」「2. 盗撮防止にあたっては、教室やトイレ、更衣室等の定期的な点検、教室等を常に整理整頓し、カメラ等を設置できないような環境にしていくこと」「3. 教師が SNS 等を用いて児童生徒と私的なやりとりをおこなってはならないこと」「4. 教師個人のスマートフォン等の私的な端末で児童生徒等を撮影することのないよう、また、学校所有等の端末で撮影する場合であっても児童生徒等の画像を管理職の許可なく学校外に持ち出すことのないよう徹底すること」「5. 写真の撮影については、基本的に児童生徒の了解を事前に得ること」「6. 児童生徒等に対する定期的なアンケート調査を実施すること」「7. ハラスメント相談窓口の担当者の周知を再度、児童生徒・保護者に徹底すること」これら7点について、その周知徹底を各校園長に通知しました。

また、1 学期末懇談については、児童生徒の意欲を引き出すものになるよう指示をしました。加えて、夏季休業中の服務の徹底、町教委主催、後援事業への積極的な参加について依頼をしました。

7月8日、太子町総合計画策定委員会に出席しました。

7月14日、給特法の一部改正する法律が成立したことから、文部科 学省よりオンラインでの説明を受けました。

7月16日、1学期給食最終日に、給食センターで試食をしました。 7月18日、7月は厚生労働省の「愛の血液助け合い運動」期間となっており、それに合わせて町で企画したカインズでの啓発イベントに参加しました。

以上でございます。

中道教育長 ただ今の報告につきまして、ご質問等ございませんか。

無いようですので、続きまして、【日程第3 諸般の報告(その他) について】説明を求めます。 東條教育次長

私の方から1点報告させていただきます。

町立幼稚園の園舎を活用した「こども誰でも通園事業」についての第一報として報告させていただきます。お手元に配布しております「利用者向けのリーフレット」をお願いいたします。

「こども誰でも通園制度」は、子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するとともに、すべての子育て家庭に対して、保護者の多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するために創設された新たな通園制度です。

対象者は保育園等に通っていない 0 歳 6 ヶ月から満 3 歳未満となっており、利用方法は月 10 時間の枠内で、時間単位で柔軟に利用可能となっております。

当該事業については、来年4月までに実施することとされており、これまで健康福祉部(子育て支援課)が、私立の保育園への委託を柱に進めておりました。しかしながら、民間事業者との協議が整わなかったため、今月上旬に、町立幼稚園の園舎を活用した実施の検討を本格的に進めることとなりました。

つきましては、現在進めております健康福祉部(子育て支援課)との 調整を引き続き行い、町として町立幼稚園舎での当該事業の実施に向 けた取組みを進める予定としておりますのでご報告させていただきま す。以上でございます。

中道教育長

それでは、引き続いて教育総務課長。

教育総務課武部課長

教育総務課より1点ご報告いたします。先ほど教育長の方からもご報告がございました、1学期の給食の終了の件でございます。

7月 16 日に 1 学期の給食が終了いたしました。今後も安心安全でおいしい給食の提供に努めて参りますので、またご協力のほどよろしくお願いいたします。

教育総務課からは以上でございます。

中道教育長

続いて、学務指導担当課長に代わって、吉村課長補佐。

教 育 総 務 課 学務指導担当 吉村課長補佐 それでは学務指導担当より、3点ご報告いたします。

まず1つ目、令和7年度太子町夏季教職員研修についてのご案内で ございます。お手元の資料をご覧ください。

今年度の太子町の教職員研修の日程ですが8月4日(月)午後1時30分から午後4時30分で開催いたします。会場は太子町立生涯学習センターです。今年度の研修では、教職員一人ひとりの省察・対話・実践を

教 育 総 務 課 学務指導担当 吉村課長補佐 通じた授業改善と、「学び続ける教師文化」の醸成を目的として実施します。講師には熊本大学大学院の前田康裕 特任教授をお迎えし、教職員のワークショップ形式の研修とご講演をいただきます。教育委員の皆様にも、お時間を許すようでしたら是非ともご参加いただき、ご意見等を頂戴できればと思いますのでよろしくお願いいたします。

続きまして、資料を1枚おめくりいただきまして、太子町教育フォーラムのご案内です。教育フォーラムの案内チラシをご覧ください。

今年度は9月12日(金)の午後3時から午後4時50分で、太子町教育フォーラムを開催いたします。幼小中一貫教育の第2期のキーワードでもあります、「授業でも伸ばす非認知能力」の推進に向けて、町内外の教職員及び地域住民の方が交流を通して学び合うことを目的としています。

第1部では町立学校園の実践紹介と交流を、第2部では授業で非認知能力を育むために大切なこととして、3つのグループに分けて、多様な立場の人との対話から、学びや気づきを共有する予定です。授業と非認知能力のつながりについて価値づけしていただき、子ども主体の授業づくりにおいて何を大切にするべきかなどをご講義していただく予定です。こちらもお時間が許すようでしたら、教育委員の皆様にもぜひご参加いただき、教職員の様子を見ていただけたらと思います。

3点目です。資料を2枚おめくりください。

9月12日(金)、先ほどご説明させていただきました教育フォーラムと同日ですが、中学校の学校公開授業を教育フォーラムの前に実施いたします。午後1時40分から学校の取組み説明を行い、午後1時55分からその取組み説明を踏まえて、各教室での公開授業を行います。

資料に記載のとおり、広く参加者を募集しておりますので、ご参加い ただける場合はご連絡いただければと思います。

また、1週間後の9月19日(金)には、山田小学校での学校公開授業を予定しております。もう1枚資料をおめくりいただいたところに山田小学校からの案内がございます。こちらの山田小学校の学校公開も、広く大阪府下の先生方にお知らせする予定をしておりますので、ご参加いただけそうであればご連絡ください。

以上で報告を終わります。

中道教育長

続いて生涯学習課からお願いします。

生涯学習課 松 岡 課 長

生涯学習課から、諸般の報告をさせていただきます。 まず、行事結果についてです。

「青少年指導員会 スキルアップ研修 (ボッチャ)」につきまして、 6月25日(水)の午後7時から午後9時まで、万葉ホールにおいて実 施いたしました。青少年指導員6名が参加し、ゲームコートの作成から 生涯学習課松 岡 課 長

試合形式によるルールの理解・実践を行いました。

続きまして、前回定例会でもご説明させていただいておりますが、現 在開催中の行事についてです。

「太子の森 前期教室(全6種目:8教室)」につきましては、6月4日(水)から10月4日(土)まで、生涯学習センターにて開催しております。篆刻入門、金融経済教育セミナー、多肉植物寄せ植え・苔玉づくり、心と体のリラクゼーション、ヨガ・ピラティス、パン教室の各講座を実施しています。

次に、「夏休み図書館のお仕事たんけん(低学年)」および「夏休み図書館のお仕事体験(高学年)」につきまして、7月から8月にかけて実施しており、参加者は町内在住の小学生38名となっております。

また、「山田・磯長小学校 プール開放」につきましても、7月22日 (火)から30日(水)までの平日7日間、午前10時から午後0時30分まで実施しております。昨年までは午後に実施しておりましたが、今年は猛暑の関係で、午前中から昼過ぎまでという時間設定としております。

次に、今後の行事予定についてです。

「サマーチャレンジスポーツ教室」でございます。7月23日(水)から8月22日(金)まで、町内の小学生108名が参加予定で、バスケットボール、かけっこ、卓球、バドミントンなど学年別に分かれた教室を実施いたします。

「夏休みこども教室(全8種目:20 教室)」は、7月24日(木)から8月17日(日)まで太子町在住の小学生を対象に実施いたします。パンづくり、羊毛フェルト、サンキャッチャー、苔テラリウム、たのしい科学、ドラムサークル体験、竹灯籠づくり、英語であそぼう等を予定しております。

その下、「リーダー会 サマーキャンプ代替事業 (デイキャンプ)」で ございます。当初は8月9日から11日までの3日間にわたって、奈良 県内でサマーキャンプを予定しておりましたが、応募人数が2名と少なかったため内容を変更し、代替事業としてデイキャンプを実施いたします。8月9日(土)の午前10時から午後4時まで、大道旧山本家住宅にてカレー作り等を実施する予定です。デイキャンプへの参加募集は、今後SNS等を通して呼びかけていく予定です。

続いて「まが玉づくり教室」です。8月20日(水)から22日(金)までの3日間、午前10時から正午まで、生涯学習センターにて開催します。竹内街道歴史資料館友の会および観光ボランティアガイド「太子街人の会」のご協力を得て、町内在住の小学生を対象に実施いたします。約60名が参加予定となっております。

その下、「人権作品コンクール募集」につきまして、詩・標語・ポスターの作品を8月25日(月)から9月8日(月)までの間で募集いた

生涯学習課松 岡 課 長

します。対象は町内在住の保育園児・幼稚園児・小中学生で、入選作品 の表彰式と展示は12月の人権週間にあわせて実施予定です。

次頁をお願いします。

「FC 大阪サッカー試合観戦・太子町民デー」について、8月30日(土)午後6時より、東大阪花園ラグビー場第1グラウンドで予定されております。町内在住・在勤・在学の方を対象に、先着300名に無料チケットを配布しており、現在150名が申込みされております。

続きまして、「わんぱくチャレンジャー大会」でございます。9月13日(土)の午前9時から正午まで、場所につきましては青少年グランドとなっておりますが、雨天時は磯長小学校体育館にて開催予定です。スリッパとばし、ながぐつなげ、たけきり等を予定しており、対象は町内在住の保育園児、幼稚園児、小中学生、高校生ほかとなっております。その下「竹内街道歴史資料館友の会歴史講座」につきまして、9月13日(土)午後2時から午後4時まで生涯学習センター3階研修室にて開催予定です。今回は「春日の庄屋 — 鎌田家について(仮)」をテーマに、元大阪大谷大学教授の竹谷俊夫氏を講師としてお招きしております。

最後に、「子どもとの関わり方セミナー」第2回の開催についてご案内いたします。9月14日(日)の午前10時から午前11時30分まで、万葉ホールにて実施予定です。講師は前回に引き続きボーク重子氏で、今回は「子どもの自信を生む・『挑戦する力』を育む」をテーマにご講演いただきます。対象は保護者、地域活動関係者、学校関係者等、子どもと関わるすべての大人となっております。前回の参加者は約50名でしたが、会場自体は100名ほど収容できるようになっておりますので、もう少し参加人数を増やせるように、周知の方法等を工夫する必要があると考えております。学校園の方には、夏休みに入る前にチラシを配布させていただいておりますが、チラシの他にもSNS等をさらに活用していく方向で考えております。

生涯学習課からは以上でございます。

中道教育長

以上、報告ですが、ご意見ご質問等ございますか。

上籔教育長職務代理者

まだ詳細が固まっていない段階かも知れませんが、こども誰でも通 園制度対象者の範囲について質問させてください。 0歳6ヶ月から3 歳未満が対象とのことですが、幼稚園は一般的に3歳になってからの 入園かと思います。つまり、3歳にはなっているものの幼稚園に入園す る前の子どもは、この制度の対象外となってしまうのでしょうか。

東條教育次長

こちらの制度については、現在子育て支援課が所管課となって構築 を進めているところですが、国の制度設計上、現時点ではそういった子 東條教育次長

どもたちは対象から外れてしまい、"隙間"のような期間が生じる形になっております。

また運用面でも、「まずは数人からしか預かれない」や「受け入れの 時間単位をどうするか」といった課題もありまして、子育て支援課の方 では現在検討を進められているところです。

ご参考までにですが、事前に実施されたこの制度に関するアンケートでは、一定程度の制度利用のニーズはあるという結果が出ていたようです。

あわせて「利用者支援制度」という相談事業も、幼稚園舎を活用しながら一体的に実施できないかとされており、「こども誰でも通園制度」とセットで進めたいという意向もあるようです。また、「こども誰でも通園制度」としての保育士の配置に加え、「利用者支援制度」として看護師等の医療職の配置についても検討されていると伺っております。

当然ながら、町立幼稚園の今後の在り方についても関係する話になりますので、教育委員会としては、現在の子どもの数といった状況等も踏まえながら、公有財産である町立幼稚園舎を有効に活用していくという視点のもと、町全体としてどのように位置付けていくか、関係部局と連携しながら話を進めているところです。

上籔教育長職務代理者

ボーク重子さんのセミナーについて、とても素敵なセミナーなので、 ぜひたくさんの方にお越しいただければと思っており、学校全体の連 絡メールを活用すれば保護者向けのリマインドにもなるので、視野に 入れても良いのではないかと思いました。

山崎委員

前回の参加者の割合ですと、ほとんどが保護者の方々だったと感じました。最後の質疑応答では、保護者からの個別の質問に対してボークさんが回答されており、そこからもヒントを得られるので、第2回から第3回、第4回と、より多くの方々に参加していただければと思います。

東條教育次長

これまでのフォーラム等も含めた当日の動画についてはホームページにアップしており、当日来られなかった方々も含め、皆様に視聴していただけるようにしております。

上籔教育長職務代理者

次の周知の際には、実際に参加された保護者の方からの声を載せる のも面白いかもしれませんね。

金井委員

サマーチャレンジスポーツ教室について、この事業はとても良いな といつも思っているのですが、できれば中学校にある部活動の種目に 紐づいた方が良いのかなと感じました。もちろん講師の方々とのバラ 金 井 委 員

ンスもあるかとは思いますが、現在卓球部とバドミントン部は中学校 には無く、せっかく興味を持ってくれても、その気持ちがそこで終わっ てしまったら少しもったいないかなと思っています。

もう1点、サマーキャンプについてですが、やはり宿泊するとなると 人数が集まりにくくなってしまうのでしょうか。

生涯学習課 松 岡 課 長

新型コロナウイルスの影響でしばらくの間実施できず、その後再開してからはなかなか参加者が集まらないという状況が続いております。事務局としても様々な工夫を検討しているところですが、2泊3日のプログラムであることに加え、現地では3日間お風呂に入れないといった衛生面の課題もあり、今の時代のニーズには合わなくなってきている部分もあると感じております。今年度についても2名のみの申込みにとどまっており、2泊3日という形態も含めて、今後改めて見直しが必要ではないかと考えております。

中道教育長

2泊3日のサマーキャンプはすでに募集を締め切っておりますので、今回応募のあった2名については、保護者に対して事情をきちんと説明して、デイキャンプの案内をさせていただいております。

中道教育長 他に、ご意見ご質問等ございますか。

中道教育長

無いようですので、本日の日程はすべて終了しました。

次回は、8月26日(火)の午後1時30分に開催させていただきます。どうぞよろしくお願いします。

# 会議録の署名

教育县	<b>美</b>		
委員	1		